

給与支払報告書（個人別明細書）の記入例および留意事項⁷

必ずここが「7」になっている
ものを使用してください。

【記入例】

7 給与支払報告書（個人別明細書）	※												※種別			※整理番号												※							
	支払を受ける者	※区分												（受給者番号）			（個人番号） 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2												（役職名）						
		住所	① 令和7年1月1日現在の住所を記入 ※番地、アパート名、部屋番号まで正確に記入してください。												（フリガナ） サハエ タロウ			氏名 鯖江 太郎																	
			種別												支払金額			給与所得控除後の金額 （調整控除後）			所得控除の額の合計額			源泉徴収税額											
	（源泉）控除対象配偶者												② 配偶者（特別） 控除の額			控除対象扶養親族の数 （配偶者を除く。）			16歳未満 扶養親族 の数			障害者の数 （本人を除く。）			非居住者 である親 族の数										
	の有無等												老人			特定			老人			その他			特別			その他							
	有 従有												千 円			人 従人			人 従人			人 従人			人 従人			人 従人							
	○												1			1			1			4			5			1							
	社会保険料等の金額												生命保険料の控除額			地震保険料の控除額			住宅借入金等特別控除の額			内 千 円			円										
	（摘要）												③																						
生命保険料の金額の内訳												新生命保険料の金額			旧生命保険料の金額			介護医療保険料の金額			新個人年金保険料の金額			旧個人年金保険料の金額			円								
住宅借入金等特別控除の内訳												住宅借入金等特別控除適用数			居住開始年月日 （1回目）			住宅借入金等特別控除区分 （1回目）			住宅借入金等年末残高 （1回目）			円											
住宅借入金等特別控除の内訳												住宅借入金等特別控除可能額			居住開始年月日 （2回目）			住宅借入金等特別控除区分 （2回目）			住宅借入金等年末残高 （2回目）			円											
（源泉・特別）控除対象配偶者												（フリガナ） サハエ ハナミ			区分			氏名 鯖江 花見			配偶者の合計所得			国民年金保険料等の金額			旧長期損害保険料の金額			円					
⑤												個人番号 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3			基礎控除の額			円			所得金額調整控除額			円			⑥								
控除対象扶養親族												（フリガナ） サハエ イチロウ			区分			1 氏名 鯖江 一郎			（フリガナ） サハエ ハルコ			区分			5人目以降の控除対象扶養親族の個人番号								
⑦												個人番号 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4			1 6歳未満の扶養親族			個人番号 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8			氏名 鯖江 春子			区分			(1)098765432109 (2)109876543210								
												（フリガナ） サハエ シロウ			区分 01			2 氏名 鯖江 二郎			（フリガナ） サハエ ナツコ			区分											
												個人番号 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5						個人番号 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9			氏名 鯖江 夏子			区分											
												（フリガナ） サハエ サブロー			区分			3 氏名 鯖江 三郎			（フリガナ） サハエ アキコ			区分			5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号								
												個人番号 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6						個人番号 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0			氏名 鯖江 秋子			区分											
												（フリガナ） サハエ シロウ			区分			4 氏名 鯖江 四郎			（フリガナ） サハエ フユコ			区分			(3)210987654321								
												個人番号 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7						個人番号 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1			氏名 鯖江 冬子			区分											
未成年者												外国			死亡退職者			災害者			乙欄			本人が障害者			寡婦			ひとり親			勤労学生		
⑧ 中途就・退職												就職			退職			年 月 日			⑨ 受給者生年月日			元号			年 月 日								
																		昭和			60			1 1											
⑩ 支払者												個人番号又は法人番号 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 9 8 7 （右詰で記載してください。）																							
												住所（居所）又は所在地 鯖江市西山町〇〇-〇〇																							
												氏名又は名称 鯖江 株式会社																							
												（電話） 0778-〇〇-〇〇〇〇																							

（市区町村提出用）

【留意事項】

①従業員の方の住所・氏名・フリガナ・個人番号を必ず記入してください。

②配偶者控除額または配偶者特別控除額を記入してください。

また、控除対象扶養親族等がいる場合は、人数を必ず記入してください。

③摘要欄について

・令和7年度個人住民税を特別徴収できない場合は、切替理由の符号（普A～普G）を必ず記入してください。

※符号の記載がない場合、原則特別徴収対象者となります。

・前職分を含む場合は、支払額・社会保険料額・源泉税額・支払者・退職年月日の記入が必要です。

・同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く）を有する場合は、氏名および同一生計配偶者であることを記入してください。（例：福井 花子（同配））

・5人目以降の扶養親族に関しては摘要欄に氏名・続柄を記入してください。

・租税条約の届出を提出している場合は、摘要欄に「租税条約該当」と記入してください。

<定額減税について>

・実際に控除した年調減税額を「源泉徴収時所得税減税控除済額×××円」、年調減税額のうち年調所得税額から控除しきれなかった金額を「控除外額×××円」（控除しきれなかった金額がない場合は「控除外額0円」と記載してください。

・合計所得金額が1,000万円超である居住者の同一生計配偶者分を年調減税額の計算に含めた場合には、上記に加えて「非控除対象配偶者減税有」と記載してください。

④生命保険料控除がある場合は、支払金額を必ず記入してください。また、住宅ローン控除がある場合は、居住開始年月日などを記入してください。記入がない場合、正しく控除が適用されませんのでご注意ください。

⑤控除対象配偶者または配偶者特別控除の対象となる配偶者の氏名・フリガナ・個人番号を必ず記入してください。

⑥年末調整をした受給者のみ記入してください。

なお、基礎控除額については、48万円の場合は記入する必要はありません。

⑦扶養控除の対象となる扶養親族および16歳未満の扶養親族の氏名・フリガナ・個人番号を必ず記入してください。また、扶養親族が国外居住者の場合は、区分の欄に○をつけてください。

⑧途中就職・退職された方についても支払額があれば、就職または退職に○をつけてその日付を記入してください。

⑨従業員の方の生年月日を必ず記入してください。（和暦で記入してください。）

⑩給与支払者の「個人番号または法人番号」・住所・名称を必ず記入してください。

※給与支払報告書の提出の後に退職等の異動があり、令和7年度個人住民税を特別徴収できなくなった方については、至急「給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書」の提出をお願いします。提出がない場合、特別徴収扱いとなりますのでご注意ください。